

平成21年6月16日

各位

上場会社名 株式会社 キングジム
 代表者 代表取締役社長 宮本 彰
 (コード番号 7962)
 問合せ先責任者 専務取締役 吉岡 隆昭
 (TEL 03-3864-5883)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年4月30日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年6月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年6月21日～平成21年6月20日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A)	29,300	430	430	△1,000
今回発表予想(B)	29,300	640	600	△940
増減額(B-A)	—	210	170	60
増減率(%)	—	48.8	39.5	—
(ご参考)前期実績 (平成20年6月期)	30,166	1,827	1,861	1,065

平成21年6月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年6月21日～平成21年6月20日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A)	25,500	130	130	△1,200
今回発表予想(B)	25,500	380	380	△1,100
増減額(B-A)	—	250	250	100
増減率(%)	—	192.3	192.3	—
(ご参考)前期実績 (平成20年6月期)	28,284	1,718	1,785	1,088

修正の理由

(1)連結業績について

主力製品であるファイル・テプラのオフィス需要は、第4四半期に入ってさらに厳しい状況で推移しておりますが、デジタルメモ「ポメラ」の販売伸張により、売上については前回予測を達成できる見込みです。

また、経費削減の努力が浸透した結果、販売管理費が減少し、営業利益は640百万円に上方修正いたします。

経常利益は、海外生産系子会社において為替差損が発生することにより、600百万円となる見込みです。

純利益は、前回発表したつくば工場閉鎖に伴う設備除却損に加え、希望退職者の特別加算金がほぼ確定しましたので、合計800百万円の特別損失となりました。上記経常利益の改善や、株式市況の好転による保有有価証券の評価損が解消される見込みもあり、純損失を940百万円に上方修正いたします。

(2)個別業績について

売上高は、上記連結業績予想で記述しましたとおり変更はございません。

営業利益は、経費削減努力による販売管理費の減少により380百万円へ修正いたします。これに伴い経常利益も380百万円へと修正いたします。

純利益は、上記のとおり、つくば工場の閉鎖に伴う設備除却損や希望退職者の特別加算金800百万円の発生を予定していますが、有価証券の評価損の解消が見込まれることや経常利益増により純損失を1,100百万円へ上方修正いたします。

(3)配当に関して

当初予想通り、通期14円(中間配当7円、期末配当7円)を配当する予定です。

(注)この資料に記載しております業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上